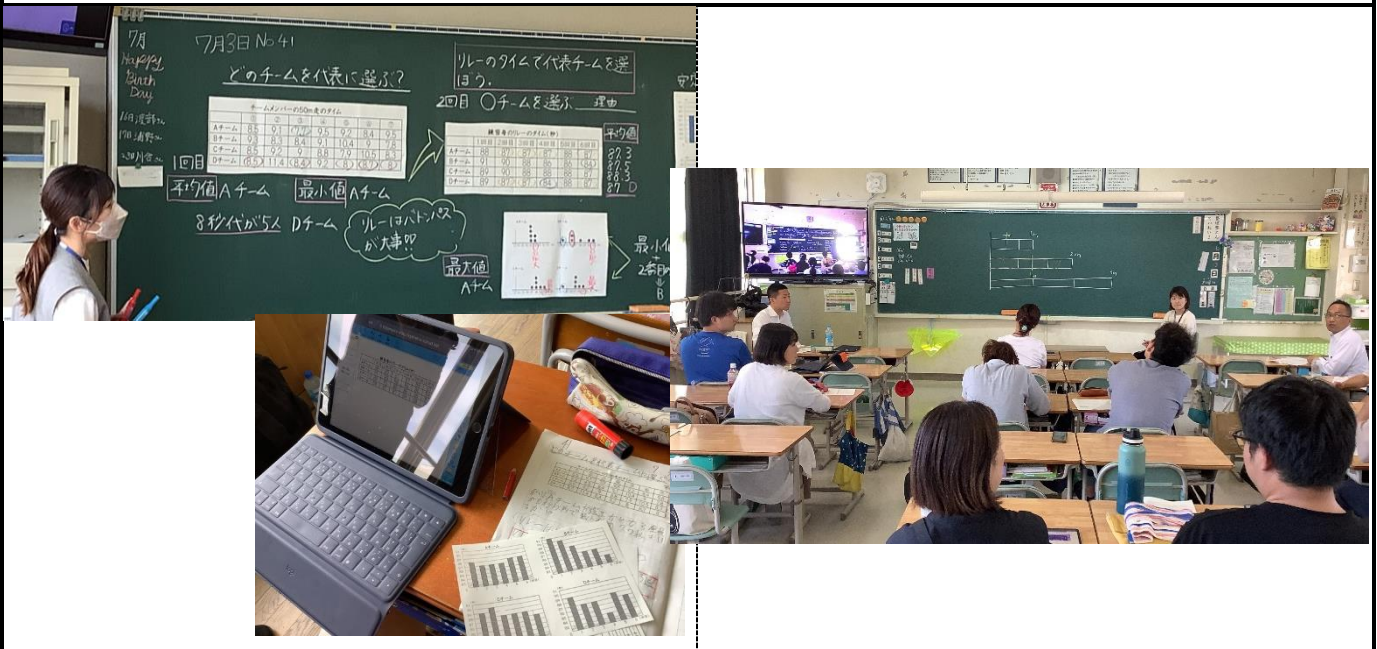


実施日：2024年7月3日

研究テーマ：子どもたちが主体的に考える、算数の授業について研究する。



研究会の達成目標：授業を公開し、授業者・参観者双方の授業力向上に取り組む。

豊能地区3市2町で連携して、公開授業や研修等の機会を創出する。

活動内容

6月：公開研究授業の映像を視聴し、検討会を行った。算数の授業を通して、知識・技能等の学力をつけることはもちろん、同時に子どもたちの主体性を育むために、教師がどこまで、どのように子どもたち同士の学び合いに入っていくのか、授業や教師の在り方について聞き合った。

7月：6年生「データの活用」の授業を公開して頂き、意見の交流を行った。授業ではリレーのタイムで代表チームを選ぼうという課題の中、表やドットプロット、グラフから必要な値を見出し、子どもたちが自分の意見を持ち、話し合いを行なった。

本時ではSKYMENUを用いてモニターに児童の立ち位置を表すという工夫がされており、今後の取り組みに活かすことができると感じられた。児童に提示する資料の量やタイミングについても多くの意見が出された。

今後の活動

- 8月 算数研修（外部講師による研修）**
- 9月 公開研究授業**
- 10月 公開研究授業（予定）**

8月定例会では、池田市立秦野小学校の松波典和先生を招き、研修を行う。今回も豊能地区3市2町が参加可能な外部公開にすることで、先生方の研修の機会を創出する。多くの先生方が共に学ぶことで、切磋琢磨し、高め合える地域づくりを目指していく。

松波先生が今までに行われてきた多くの実践から学び、2学期以降の私たちの実践に活かすことをめざす。